



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.56 2008.9.25

発行 のの山けん事務所

〒115-0044 赤羽南1-17-6

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

「痛み」押しつけの政治に無反省の麻生新内閣

“2つの政治悪”正す選挙に

麻生新内閣が発足しました。「構造改革」の名のもとに、一部の大企業のもうけだけを応援することに熱中し、貧困と格差を広げてきた自公政治。その中枢にいたのが麻生氏です。「改革の痛みには痛み止めを」などといながら「構造改革」をさらに推し進めようという姿勢に、これまでの悪政への反省はまったくみられません。国民が求めているのは「痛み止め」



志位和夫委員長を迎えて開かれた街頭演説で、声援にこたえる、池内さおり衆議院東京12区青年運動部長 =9月20日、新宿駅東口

ではなく「痛み」を押しつける政治そのものです。解散・総選挙を前に、池内さおり衆議院12区青年運動部長は、連日街頭にたって「汚染米、後期高齢者医療制度、若者を『使い捨て』にする働かせ方や憲法違反の自衛隊派兵など、直面している問題の根っこにある大企業中心・アメリカいなり」という『2つの政治悪』を正すために、がんばります」と、訴えています。

「姥捨て山」はまっぴら御免！

後期高齢者医療制度廃止求める赤羽集会

9月22日、区内5カ所で、後期高齢者医療制度廃止を求める区民集会（主催・北区社会保障推進協議会）がおこなわれました。

赤羽公園には100人が集まり『どうすりゃいいのさ高齢者』（裏面参照）を作詞・作曲した影山マキさん、宮川つとむさんも参加し、連帯のあいさつをのべました。日本共産党からは、池内さおり衆議院東京12区青年運動部長、のの山けん区議らが参加しました。



集会の後、赤羽をデモ行進する、池内衆議院12区青年運動部長（右）と、のの山区議 11月9日

どうすりゃいいのさ高齢者！

区議会議員
の山けん

今、歌わずにいられない

なんとも痛快な歌が生まれた——その名も『どうすりゃいいのさ高齢者』！（8月27日・日本クラウンよりシングルCD発売。1200円）

赤羽在住の影山マキさんが書いた詞に、王子在住の宮川つとむさんが軽快な演歌風の曲をつけた。北区の音楽人による渾身の一曲である。

影山さんご自身が「後期高齢者」とのレッテルをはられたことに憤慨、「私は現役よ」と怒りをこめて書き上げた詞は、全国の高齢者の思いを代弁して余りある。まさに、今



ダイエー赤羽店、店頭でCD発売記念のキャンペーンをおこなった古今亭八朝師匠と 9月23日



歌わずにはいられない歌だ。

「内容が過激」と、有線では「放送自粛」に。解散・総選挙を前にして、某党の圧力があつたとか、なかったとか。やはりいるのだ、この歌を歌われては困る者たちが。

この曲で歌手デビューとなる古今亭八朝師匠とお会いした。「私はメゲません。応援して下さい方もたくさんいますから」と意気軒昂だ。

ならば歌い広げようではないか、「姥捨て山」制度の息の根を止める、その日まで。

どうすりゃいいのさ高齢者

作詩 影山マキ/作曲 宮川つとむ/編曲 庄司 龍
唄: 古今亭八朝



富とる役人 雪達磨
一億の国民 希望は薄く
年寄り達は 耐えるだけ
年金グチャグチャ 押しつけ介護
どうすりゃいいのさ 高齢者
私は六十五歳 生かしてよ！

後期高齢者 医療制度
天引き地獄 医療費全て
窓口負担 三割に
年金： 介護と 雪隠詰めね
どうすりゃいいのさ 高齢者
私は七十五歳 生きたいの！

夢の人生 今はなく
制限ばかり この世はヤミ夜
いじめの政治 やめてよネ
姥捨て山は まっぴら御免
どうすりゃいいのさ 高齢者
私は八十五歳 現役よ！

↑9・22後期高齢者医療制度廃止を求める赤羽集会で連帯のあいさつをのべる
作詞の影山マキさん（上・赤羽在住）と作曲の宮川つとむさん（下・王子在住）